

浦和北高校の活性化・特色化方針

（令和3年度～）

1 学校基本情報

課程	全日制	学科	普通科	生徒数	(男) 438 (女) 514	計	952				
ホームページ	http://www.urawakita-h.spec.ed.jp/										
アクセス	<ul style="list-style-type: none"> ・ JR 北浦和駅より「浦和北高校」行バス「浦和北高校」下車 徒歩 1分 ・ JR 浦和駅より「大久保浄水場」行バス「浦和北高校」下車 徒歩 1分 ・ 東武東上線志木駅より「南与野駅」行バス「下大久保」下車徒歩 8分 										
教育課程等の特徴	<p>単位制の共学校～学年の枠を超えて選択科目の幅を広げることができる！～</p> <p>「単位制」とは、学年による教育課程の区分を設けずに教育活動を行う制度 学習環境の充実 教室数が多い 教員数が多い 少人数で学べる 埼玉大学との連携により、大学の単位が修得可能</p>										
活躍が顕著な部活動	<p>部活動加入率 90%以上（例年）</p> <p>全国大会出場 自転車競技部、弓道部、写真部、書道部</p> <p>関東大会出場 男女バドミントン部</p> <p>県大会出場 サッカー部、ソフトテニス部、剣道部、男子バスケットボール部、卓球部、女子バレーボール部、男女硬式テニス部、陸上競技部、ソフトボール部、バトン部、軽音楽部、美術部、吹奏楽部、箏曲部</p>										
特色ある学校行事	<p>北高祭（体育の部・文化の部）、球技大会は生徒会が運営</p> <p>北高祭（体育の部・文化の部）は、1～3年次の24クラスを4つの組（青、白、黄、赤）に分け、色別対抗で行事毎に点数を競い、総合年間チャンピオンを決定する。</p>										
家庭・地域との連携	<p>北高祭（体育の部・文化の部）、マラソン大会等におけるPTAの参加 小中高大の連携事業、埼玉大学との夏季インターンシップの実施 一斉メール送信による家庭との連絡体制</p>										
進路	状況	四大	246人	短大	10人	専門	40人	就職	1人	その他	23人
	傾向	<p>浦和北高校では、現役合格を目指した進路指導が行われています。令和元年度卒業生も90%が現役で進路を決定しています。近年では、大学現役進学が75%程度となっています。令和元年度は、国公立に3名、GMARCHに10人、日東駒専に46名が合格しました。</p>									

（生徒数：R2.5.1現在、進路はR2.3月卒業生の実績値）

2 入学者選抜情報

<p>< 本校が求める生徒 ></p> <p>勉強はもとより、学校行事や部活動も頑張るあなたを待っています。</p>
<p>< 詳しい入学者選抜基準はこちら ></p> <p>（「埼玉県公立高等学校入学者選抜における各高等学校の選抜基準」が別ウインドウで開きます）</p>

県立浦和北高等学校 ~ 生徒の成長物語 ~

本校の 特色

単位制のメリットを生かし、確かな学力を身に付けるとともに、自分の「得意」を伸ばします。
キャリア意識を向上させ、一人一人の進路実現を目指します。
学校行事や部活動で、人間力を育みます。



学習環境

- 平均24人で授業
- ・教室数が多い(単位制特別教室棟)
- ・教職員数が多い
- 同規模の県立高校比較

行事

北高祭(体育の部・文化の部)
行事で深まるクラスの絆
修学旅行
沖縄で、民泊・平和学習・マリントレック



体験学習

- 埼玉大学との連携
- ・夏季インターンシップ
- ・彩の国アカデミー
- (大学の単位が修得可能)



PTA活動

- 文化祭バザー
- ・行事で様々な援助
- 研修会
- ・キャンパスツアー、
- 進路ガイダンス 等

教育目標「自律・向学・健康・誠実」

3年次生: 実現の年

受験校や受験方法に関する研究をし
進路実現!

- 1, 2年次の集大成から進路を実現します。
- 最上級生として、部活動及び学校行事の企画・運営の中心となり、北高の文化伝統を発展させます。

2年次生: 行動の年

憧れの世界を探求し、目標を定める!

自分の進路を見据えた科目選択を通して、
自らの進路を考えます。
学年の中軸として、部活動及び学校行事に
全力を尽くします。

1年次生: 調査の年

自己を知り、興味関心を広げ、
方向性を探る!

朝学習・スケジュール管理を身に付けます。
丁寧な履修指導により、自分の将来を見通して、
科目選択を行います。

本校の3年後の目標

- 1 学力向上を図り、第一志望の進路実現100%を目指す。
- 2 キャリア意識の向上と特別活動の充実を図り、学校生活を豊かにする。
- 3 自立的な態度を養い、地域に信頼される学校をつくる。

部活動

運動部20・文化部14・同好会1
全国大会出場: 自転車競技・弓道・書道・写真
関東大会出場: バドミントン・自転車競技・弓道



浦和北高校で、「主体的な学び」にチャレンジ!
教職員一同、生徒の皆さんの「夢」の実現を支援します。

浦和工業高校の活性化・特色化方針

(令和3年度～)

1 学校基本情報

課程	全日制	学科	機械科・電気科 設備システム科・情報技術科		生徒数	(男) 555 (女) 15	計 570					
ホームページ	http://www.urawa-th.spec.ed.jp/											
アクセス	J R 埼京線 中浦和駅より徒歩 1 2 分 J R 武蔵野線 西浦和駅より徒歩 1 5 分											
教育課程等の特徴	充実したカリキュラムによる専門知識と技術の確実な習得 基礎学力向上のための補習の充実 3年間を通した系統的なキャリア教育 コンテストへの参加や資格取得に向けた指導 3年次に選択科目開講 情報技術科における3年次コース選択制(ﾌﾞﾗｯｸﾞﾗﾐﾝｸﾞｺｰｽ、ﾈｯﾄﾜｰｸｺｰｽ)											
活躍が顕著な部活動	剣道部・南部地区高校剣道大会県大会出場権獲得(R01) 硬式テニス部・新人戦南部地区予選会シングルスベスト48(R01) バスケットボール部・全国高等学校総合体育大会南部支部予選出場(R01) 柔道部・秋季南部地区大会男子個人66kg級第3位(R01) バレーボール部・全国高等学校総合体育大会県大会出場(H30) バトミントン部・南部支部新人大会 男子シングルスベスト32(H30) ラグビー部・全国高校ラグビーフットボール大会埼玉県予選ベスト16(H29) 情報技術研究部・埼玉県工業高校ﾌﾞﾗｯｸﾞﾗﾐﾝｸﾞｺﾝﾃｽﾄﾌﾞﾗｯｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ部門優良賞(R01) 自動車部・埼玉県高校生ｺﾝﾃｽﾄ気化器部門3位(R01) 工業研究会・高校生ものづくりコンテスト旋盤部門参加(H30)											
特色ある学校行事	専門学科のブロックごとに得点を競う生徒会主催の体育祭(5月) 地元商工会議所等の支援による2年インターンシップ(11月) 工業各科の特色を生かした文化祭「浦工祭」(11月) クラス対抗のスポーツ大会(12月) 現地の人々との交流や班別活動に趣をおいた3泊4日の修学旅行(2月・沖縄)											
家庭・地域との連携	地元商工会議所等との連携事業(インターンシップ、企業バス見学など) 地域のボランティアや清掃活動への積極的な参加 P T A主催の保護者対象生涯学習(ネットスキル学習会、進路学習会など) P T Aによる正門での朝の挨拶運動(各学期)											
進路	状況	四大	21人	短大	0人	専門	56人	就職	112人	その他	5人	
	傾向	【就職】 約7割が民間企業等へ就職 就職内定率100%							2,500件を超える求人実績 入社試験1社目での内定率は80%以上			
		【進学】 約3割が大学・専門学校へ進学							約80大学からの指定校推薦枠			

(生徒数：R2.5.1現在、進路はR2.3月卒業生の実績値)

2 入学者選抜情報

<本校が求める生徒> 3年間で工業の技術・技能を習得するとともに将来の目標を見出し、進路実現を図ろうとする生徒
<詳しい入学者選抜基準はこちら> (「埼玉県公立高等学校入学者選抜における各高等学校の選抜基準」が別ウインドウで開きます)

技術とキャリア教育で未来の産業を支える

育てたい

資質・能力

基礎学力

自己管理能力

コミュニケーション能力

問題解決能力

1 学年

規律ある生活を身につけ、社会人としての基礎力を固めます。

学習ワークと実力テスト（6月、12月）による学力定着
進路適性検査（6月） 進路ガイダンス（3月）



2 学年

技術・技能を習得し、体験型事業から自分の適性を見極めます。

職業適性検査（6月）
インターンシップ（就業体験）（11月）
適性検査試験（クレペリン）対策（12月）
進路ガイダンス（3月）



3 学年

生徒一人ひとりに応じた進路実現に向けて、
企業や地域との協力・連携体制を一層強化し取り組みます。

適性検査試験（SP1）対策（6月）
進路直前ガイダンス（6月）
進路希望調査・第1回面接指導（7月）
担任および進路担当教員による二者面談（7～8月）
会社見学（8～9月）
第2回面接指導（学校および外部講師）（9月）



3年間の高校生活で人間力を育成し、
生涯にわたり社会に貢献できる人づくりをします！



【本校の3年後の目標】

進路を自主的に選択し、自己実現を叶えます。
工業に関する技術・技能の基礎が身につきます。
心豊かでたくましく、規律ある人間に成長します。

常盤高校の活性化・特色化方針

(令和3年度～)

1 学校基本情報

課程	全日制	学科	看護科・看護専攻科	生徒数	(男)7 (女)382	計	389				
ホームページ	http://www.tokiwa-h.spec.ed.jp/										
アクセス	京浜東北線北浦和駅西口3番乗り場より西武バス約20分「大久保行き」「浦和北高校行き」にて「大久保団地東」バス下車										
教育課程等の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・看護科の3年間と、看護専攻科の2年間の5年一貫教育の看護師養成専門高校。 ・他の高等学校を終えて看護師養成機関に進むより1～2年早く看護師になれる。 ・看護科では普通科目と看護に関する科目を、アクティブラーニングを積極的に取り入れ学習する。 ・看護専攻科では一般教養を高める基礎分野科目を学習するほか、専門分野科目では看護実践のための高度な知識・技術を習得することで高度化する医療に対応できるようにする。 ・看護師国家試験の合格率98%以上を達成している。 ・平成26年度～30年度までスーパー・プロフェッショナル・ハイスクール(SPH)に指定されていたため、その成果を次世代の教育活動に継承するための授業を展開している。 										
活躍が顕著な部活動	<ul style="list-style-type: none"> ・JRC部 青少年赤十字の精神に基づき各自が救急救命技術の向上に努め、エコキャップ回収などの各種ボランティア活動も積極的に行っている。 										
特色ある学校行事	<ul style="list-style-type: none"> ・戴帽式 基礎的な看護教育を終え、専門的な看護教育の課程に入る志を高める。 ・修学旅行 看護科2学年において沖縄方面で実施し、平和学習及びひめゆり学徒隊について学ぶ。 										
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・3者面談を看護科1、3年、専攻科2年で実施。 ・県内の各病院で看護科1年～3年の合計で8週間、専攻科1～2年合計で18週間実施。 ・地元の自治会・老人会との交流。「敬老会」を本校で実施。 ・「夏休み地域活動体験」 看護科1年～3年全員がボランティアや地域を知るための活動に取り組んでいる。 										
進路	状況	四大	4人	短大	人	専門	6人	就職	61人	その他	1人
	傾向	<ul style="list-style-type: none"> ・修了生全員が看護師国家試験を受験し、ほとんどが看護師として県立病院をはじめとする県内の病院に就職する。 ・少数ではあるが、4年制大学への編入や保健師・助産師養成学校への進学者も出ている。 									

(生徒数：R2.5.1現在、進路はR2.3月卒業生の実績値)

2 入学者選抜情報

<p>< 本校が求める生徒 > 看護師になりたいという強い希望を持ち、勉学に熱意のある生徒。心身ともに健康かつ誠実で責任感の強い生徒。</p>
<p>< 詳しい入学者選抜基準はこちら > (「埼玉県公立高等学校入学者選抜における各高等学校の選抜基準」が別ウインドウで開きます)</p>

常盤高等学校

看護科・看護専攻科 [5年一貫教育の看護師養成専門高校]

～生徒の成長物語～

目指す学校像：豊かな人間性、確かな知識・技術を兼ね備えた看護のスペシャリストの養成

TOKIWAの特色

スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール (SPH) レガシー

充実した設備・学習環境

5年一貫教育による高い合格率

専門性の高い密度の濃い学び

病院への就職及び進学

【主体的に学ぶ力】

プロジェクト学習

キャリアポートフォリオ

エビデンス探求

全教室冷暖房 専攻科棟

看護専門実習室

ICT機器完備・WI-FI環境

高校3年+専攻科2年の最短で看護師に

高い国家試験合格率

病院や老人ホーム、訪問看護ステーションでの実習

医師、大学教員による専門講義

看護師としての病院等への就職

保健師・助産師養成機関への進学、大学編入

Hop

錬成期

高1・2年

看護師になりたい

「生涯学び続ける力」・・・高度化する医療に対応する基礎的な力を身につける
 「豊かな人間性」・・・ボランティア等を通して看護師として人に寄り添う
 「確かな知識・技術」・・・アクティブ・ラーニングとICT教育を推進する



Step

実践期

高3・専1年

どのような看護師になりたいのか

「科学的思考・判断」・・・病院実習に対し根拠をもとに考え判断する
 「看護師としての覚悟」・・・戴帽式でのナースキャップ授与、灯への誓い
 「専攻科へのステップアップ」・・・現場の看護師、医師や大学教員などの外部講師による授業



Jump

実現期

専2年

夢への実現に向けて具体的に行動する

病院実習を通してこれまで身につけた知識・技術を統合する
 「看護研究発表会」・・・5年間の総括としての卒業研究発表
 「看護師国家試験対策」・・・2月の国家試験合格を目指す

● TOKIWAの育てたい力

【生涯学び続ける力】

【イメージする力】

・働くことの楽しさ・厳しさの実感、
看護師としての意味・意義

【課題発見・解決力】

自ら課題を見つけ、解決に向けて積極的に考え
行動する力

【プレゼンテーション力】

・相手に伝わる言葉・
手法で伝える力

【看護観の形式】

・授業と実習による看護師としての意識向上を実感する
・他者を尊重する気持ち

埼玉県立特別支援学校さいたま桜高等学園の活性化・特色化方針
(令和3年度～)

1 学校基本情報

種別	知的障害	学部・ 学科	高等部 生産技術科 家政技術科 工業技術科 環境・サービス科	児童 生徒数	(男) 164 (女) 72	計 236
ホームページ	http://www.saitamasakura-sh.spec.ed.jp/					
アクセス	J R 京浜東北線・北浦和駅西口より西武バス 大久保団地東下車 徒歩1分 J R 埼京線・南与野駅北入口より西武バス又は国際興業バス 大泉院通り下車 徒歩5分					
教育課程等 の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・職業教育に重点をおいた教育課程を編制(4学科・8コース制) ・週31.6時間のうち、15.6時間は専門教科を履修 ・接客サービスコースによるカフェ桜家営業(毎週火・木曜日) ・環境・サービス科によるコミュニティショップ桜営業(毎週木曜日) ・プラザウエストでの出張販売(隔週火曜日) 					
特色ある 学校行事や 部活動	<ul style="list-style-type: none"> ・体育祭(学年対抗) ・文化祭(各学科の製品作りの実演・販売、学年の合唱) ・部活動(運動部6部、文化部4部の各種大会やコンクールへの積極的な参加) ・校外・校内宿泊学習を通じた、自立生活に向けた学習 ・職場見学、社会体験学習、修学旅行等を通じた、社会参加に向けた学習 ・産業現場等における実習を1年生から3年生まで年間を通じて実施 ・企業向け学校公開、障害者雇用セミナーの実施(各1回) ・全国障害者スポーツ大会出場選手を輩出(H30、R1 陸上競技) ・アビリンピック全国大会出場選手を輩出(H30、R1 喫茶サービス部門、R1 ビルクリーニング部門、R1 オフィスアシスタント部門) 					
家庭・地域 との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・学校説明会を年6回開催 ・常盤高等学校との交流学習(カフェ桜家、文化祭参加) ・近隣保育園、小学校との交流学習(芋ほり体験、小学生お仕事体験教室) ・桜区との連携(プラザウエスト販売学習、親子木工教室、木製コースター製作配布等) ・企業との連携(ローソンとのコラボ商品開発「もちりとしたさくらあんぱん」関東甲信越のローソン店舗にて販売～H31.3) ・自治会との連携(地域祭りの参加、敬老会、学校応援団として学校行事への協力) ・地域清掃(埼玉大学、常盤高等学校、桜区役所、埼玉大学通り(北浦和駅まで)) 					
進路に ついて	<ul style="list-style-type: none"> ・一般就労の実現と職場定着の向上を目指す ・開校からの企業就労率は平均90%以上、就労定着率も90%以上となっている ・本人にあった就職を選定(移行支援施設や職業訓練校を選択する場合もあり) ・年間を通じた産業現場等における実習を通じたジョブマッチング ・就労支援連絡会を通して、地域の障害者就労支援センターと連携強化および卒業時には全ての生徒について支援の引継ぎ 					

(生徒数：R2.5.1現在、進路はR2.3月卒業生の実績値)

一人一人の夢の実現 適正就労100% ～本物の社会で生きて働く力を育む学校～

職業学科の紹介

生産技術科

【農園芸コース】

- 野菜・草花等の栽培管理及び販売
- 【フードデザインコース】
- パンを中心とする食品の製造販売

家政技術科

【接客サービスコース】

- カフェの営業や弁当の製造販売
- 【服飾デザインコース】
- 縫製加工、衣服、袋物等の製作販売

工業技術科

【木エコース】

- 木工機械の取り扱い、木材品の製作販売
- 【インテリアコース】
- クラフト加工等インテリア製品の製作販売

環境・サービス科

【オフィスサポートコース】

- 事務作業や販売活動
- 【メンテナンスコース】
- 清掃機械の取り扱い、ビル清掃等



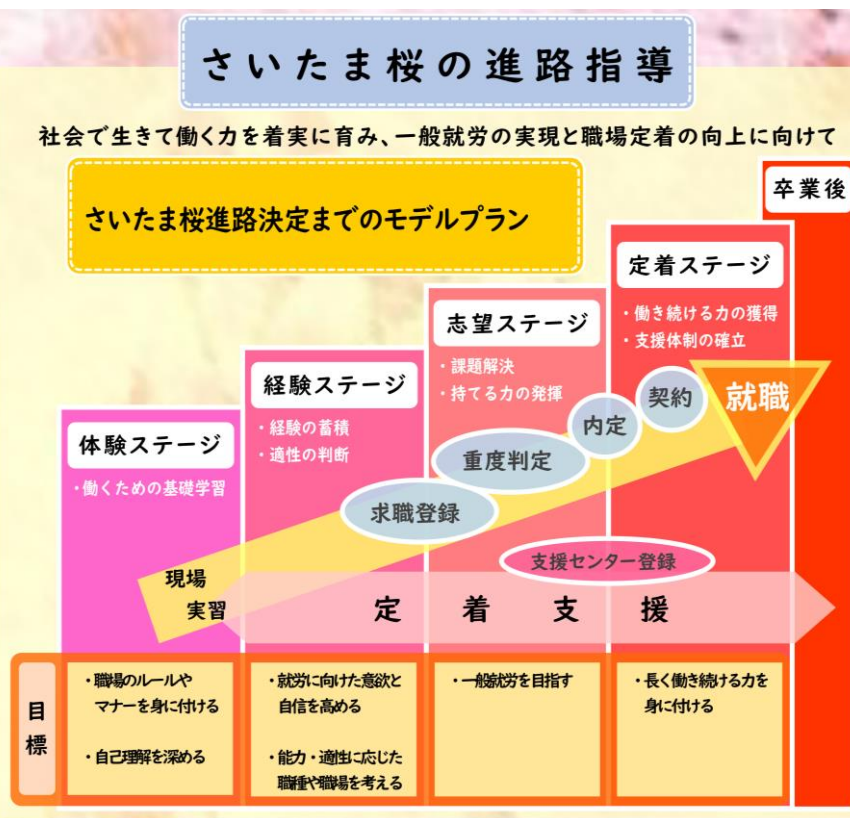
求める生徒像

- 健康管理ができ、毎日休まず登校し学習等に取り組む
- ルールやマナーを守り、周囲と協力して行動することができる
- 障害や特性を理解・受容し、自己を伸ばしたいという意欲がある
- 就労を目指し、体験学習をはじめ学校生活に意欲的に取り組む

さいたま桜のマスコット
サクロウくん

さいたま桜の進路指導

社会で生きて働く力を着実に育み、一般就労の実現と職場定着の向上に向けて



校訓 「さ・く・ら」の精神

【めざす生徒像】

さわやかな前進

自分から挨拶ができ、物事に積極的に取り組むことができる生徒

くり返しによる自信

日々努力を積み重ね、自分に自信を持てる生徒

らしくする姿勢

自立を目指す校生らしく行動し、仲間と共に夢の実現をめざす生徒

本校の特色

■専門教科を中心とした授業

週31、6時間の授業のうち、15、6時間は専門教科です。その他の教科も、「働く力」を育むため、精選した授業内容になっています。

■産業現場等における実習

働きたいという意欲と就労に向けた自信を育み、3年後の就労を目指して、年間1～3週間程度の現場実習を行っています。

■地域との連携

各学科が製造した製品販売（毎週木曜日）や喫茶店の営業（毎週火・木曜日）等を行い、近隣の施設や道路・公園の清掃、地域行事への参加などに積極的に取り組んでいます。

主な行事

- | | |
|-----------|------------|
| 桜勇祭（体育祭） | 桜輝祭（文化祭） |
| 修学旅行 | 職場見学 |
| 生徒会役員選挙 | 校内宿泊（3年） |
| 校外宿泊（1年） | 自立生活訓練（3年） |
| 障害者スポーツ大会 | アビリンピック |

部活動

- 運動部
陸上競技部・男女バスケットボール部・サッカー部
ダンス部・ウォーキング部・男子バレーボール部
- 文化部
音楽部・鉄道部・家庭科部・美術部

さいたま桜高等学園は、障害者の「働きたい！」を応援します